

## 令和4年度第3回湯沢町地域公共交通活性化協議会 議事録

日時	令和4年11月22日(火) 13:30~15:00
場所	湯沢町役場3階 大会議室
次第	<p>1. あいさつ</p> <p>2. 議事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・議題1 町民アンケート及び事業者へのヒヤリング結果について</li> <li>・議題2 アンケート結果等から見た課題と対応について</li> <li>・議題3 湯沢町地域移動環境計画(モビリティプラン)(仮)の内容について</li> </ul> <p>3. その他</p>
出席者	<p style="text-align: center;">所属・役職・氏名(敬称略)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・湯沢町長 田村 正幸</li> <li>・湯沢町 産業観光部長兼 観光商工課長 南雲 剛</li> <li>・湯沢町 健康福祉部 福祉介護課 南雲 重幸</li> <li>・湯沢町 子育て教育部 子育て支援課長 丸山 由和</li> <li>・新潟県 交通政策局 交通政策課長 齋藤 昌幸 (代理) 政策企画員 古市寛之</li> <li>・新潟県 南魚沼地域振興局 企画振興部参事 佐藤 浩幸</li> <li>・東日本旅客鉄道株式会社 越後湯沢駅長 千代 達彦</li> <li>・北越急行株式会社運輸部 部長 桑原 信之</li> <li>・南越後観光バス株式会社 取締役乗合部長 川上 洋一</li> <li>・株式会社エンゼル観光 本社営業所長 高橋 哲也</li> <li>・湯沢町タクシー協会(ゆざわ魚沼タクシー(株) 営業部長) 深井 静男</li> <li>・新潟県 南魚沼地域振興局 地域整備部 計画調整課 中川 俊一</li> <li>・湯沢町 地域整備部 建設課長 宮田 玲</li> <li>・国土交通省 北陸信越運輸局 交通政策部 交通企画課長 玉巻 史成 (代理) 課長補佐 伊藤健一</li> <li>・国立大学法人長岡技術科学大学 都市交通研究室 教授 佐野 可寸志</li> <li>・大字三国代表町内会長 綿貫 富雄 ・大字三俣代表町内会長 高橋 和男</li> <li>・大字土樽代表町内会長 南雲 悦夫 ・大字湯沢代表町内会長 山本 茂正</li> <li>・南魚沼警察署 交通課長 高橋 益栄</li> <li>・南越後観光バス株式会社労働組合 執行委員長 有馬 真悟</li> <li>・一般社団法人湯沢町観光まちづくり機構代表理事 岡 淳朗</li> <li>・社会福祉法人湯沢町社会福祉協議会事務局次長 角谷 洋</li> <li>・湯沢町商工会事務局長 南雲 健一</li> </ul> <p>(欠席)・湯沢町 子育て教育部長兼 教育課長 古川 健一</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所 計画課 瀧澤秀則</li> <li>・国土交通省 北陸信越運輸局 新潟運輸支局 首席運輸企画専門官 島谷 尚之</li> <li>・大字神立代表町内会長 松山 正博</li> </ul>

内容	
(1. あいさつ)	
事務局	ただ今から令和4年度第3回湯沢町地域公共交通活性化協議会を開催いたします。本日の協議会については、過半数以上の出席をいただいていることから、規約に基づき会議が成立していることを報告させていただきます。本会議は規約により原則公開で行うこととしておりますが、議事の内容によっては非公開とすることもできます。事務局といたしましては本日の内容は公開して差し支えないと考えておりますが、本日は公開でよろしいでしょうか。
委員	(異議なし)
事務局	それでは、本日の会議は公開とさせていただきます。本日は傍聴者14名が傍聴されます。次第1 あいさつ 会長の田村よりご挨拶を申し上げます。
田村会長	(あいさつ)
(2. 議事)	
事務局	次第2、議事以降は、協議会規約に基づきまして会長から進行いただきます。
(議題1 町民アンケート及び事業者へのヒヤリング結果について)	
田村会長	議題1「町民アンケート及び事業者へのヒヤリング結果について」事務局から説明をお願いします。
事務局	・ 資料に基づき、議題1を説明
田村会長	・ 町民アンケート結果について各町内の代表町内会長の皆さんの感覚として、異なる部分や補足などはないか。
委員	・ 特になし
田村会長	・ 事業者へのヒヤリング結果について交通事業者から内容に相違はないか。
委員	・ 特になし
田村会長	・ 宿泊施設や観光事業者を代表として観光まちづくり機構などから意見はないか。
岡委員	・ 各観光事業者は公共交通の整備を強く要望している。 ・ 現状、各事業者は人手不足の問題を抱えている。 ・ 泊食分離という言葉があったが、今冬に移動手段も含めた取り組みを進める方向で協議をしている。
田村会長	・ 社会福祉協議会や福祉担当部署から補足等はあるか。
委員	・ 特になし
田村会長	・ 他に意見等はあるか。
伊藤委員	・ アンケート回収率が3割強という結果であったが、この結果について事務局はどのように考えているか。
事務局	・ 回収率についてはもう少し高い数字を想定していたが、世代や居住地域については満遍なく回答を頂いており町民の声を聴くことができたと考えている。 ・ 補足として今回のアンケート調査は、町内の15歳以上のみを対象としている。
伊藤委員	・ 移動利便性の満足度の集計結果が示されているが、調査票では徒歩や、バス・鉄道などの移動手段毎の設問であったのか。

事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 移動手段毎の設問は設けておらず、町内の移動の利便性を直接聞く設問を設定していた。</li> </ul>
伊藤委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 停留所までの距離 150m や 1 時間に 1 本以上のサービスレベルが町民から望まれているが、事業者である南越後観光バスさんはどのように感じるか。</li> </ul>
川上委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 団体の旅行等の受け入れで赤字路線をカバーしていたが、コロナ禍で団体旅行がほぼなくなり厳しい状態。</li> <li>・ 運転手の確保も難しい状態で、実態としては運行頻度を現状から上げることは非常に困難。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町民アンケート結果からスキー場や宿泊施設の送迎バスに誰でも乗れるようにして欲しいという意見が多く出ていたことや昨年度の夏季 MaaS のような取り組みをやってほしという声があることを踏まえ、様々な工夫をして南越後さんが抱える課題を解決することを考えている。</li> </ul>
川上委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 送迎バスの一般利用を可能にするという話があったが、営業ナンバーを取得するのか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 営業ナンバーで運行することを想定している。</li> <li>・ 既に営業ナンバーで運行している送迎バスを活用することや、タクシー会社さんにご協力を頂きながら工夫をするということは可能だと考えている。</li> </ul>
田村会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議題 1 について、承認してよいか。</li> </ul>
委員	(異議なし)
	議題 1 について承認された。
(議題 2 アンケート結果等から見た課題と対応について)	
田村会長	議題 2 「アンケート結果等から見た課題と対応について」事務局から説明をお願いします。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 資料に基づき、議題 2 を説明</li> </ul>
佐野委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 観光客にも「満足」「幸福感」を感じてもらえるとあるが、観光客の意見は観光事業者等のヒヤリングから得られているという認識か。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第一回の協議会でも報告をさせて頂いているが、昨年度の夏季 MaaS の実証実験、冬季の実証実験の中で観光客にアンケート調査を行い、観光客の声も把握している。</li> </ul>
田村会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議題 2 について、承認してよいか。</li> </ul>
委員	(異議なし)
	議題 2 について承認された。

(議題3 湯沢町地域移動環境計画(モビリティプラン)(仮)の内容について)	
田村会長	議題3「湯沢町地域移動環境計画(モビリティプラン)(仮)の内容について」事務局から説明をお願いします。
事務局	・ 資料に基づき、議題3を説明
南雲委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 宿泊税の話が出たため、湯沢町における宿泊税の検討の状況を報告する。</li> <li>・ 新規財源の検討会を過去2回実施しているが、コロナ禍に入り検討は中断している。</li> <li>・ 全国8自治体で宿泊税を導入済み。来年度は長崎市も導入予定。</li> <li>・ こういった背景を踏まえ、産業観光部では令和5年度から宿泊税の導入に向けた本格的な検討を開始するべきと考えている。</li> </ul>
岡委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 宿泊税を導入するためには時間がかかると想定される一方で、コロナ禍からの回復に向けてはスピード感が大切だと考える。</li> <li>・ 宿泊税の検討と並行してモビリティパスの販売や、自然環境の保全といった切り口からも協力金を願うというような検討も進めているところである。</li> </ul>
伊藤委員	・ 宿泊税等は本日承認されたからといって、実施が決まるということではないということで認識はあっているか。
事務局	・ おっしゃる通りで、今後財源を考えていく上での一つの案として本日お示した。
田村会長	・ 議題3について、承認してよいか。
委員	(異議なし)
議題3について承認された。	
(3. その他)	
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次回(第4回)は1月18日13時30分より開催予定。</li> <li>・ 第4回協議会では1月下旬に予定しているパブリックコメントに向けて計画の素案を委員のみなさまに確認していただくことを予定している。</li> <li>・ 協議会時に意見を頂けるように計画素案は年内～年明けあたりを目途に委員のみなさまにお示しする予定。</li> </ul>

#### ■協議会の様子



